

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月25日		記入者	内線	648
部 名	管理部	課 名	学校保健課	課長名	鈴木敏弘
事務事業名	施設運営費（南部学校給食センター）				
予算上の事務事業名	施設運営費（南部学校給食センター）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		14120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度
施 策 名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
学校給食法、相模原市学校給食センター設置条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 施設運営 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
給食実施に伴う衛生管理に努め、給食用食器や調理に使用する備品購入及び調理用燃料等の支払いを行う。			センター校6校の児童生徒 大野台小、上鶴間小、鶴の台小、相武台小		
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
年間を通じ、給食実施に伴う衛生管理に努め、給食用食器や調理に使用する備品購入及び調理用燃料等の支払いを行う。 H16年度 センター校5校・児童数3,473人（H17年度 5校・児童数2,886人）					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	22,239	75,800	80,278	80,126	80,126
一般財源	22,239	75,800	80,278	80,126	80,126
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	164,168	32,040	32,280	32,280	32,280
事業コスト合計(a)	186,407	107,840	112,558	112,406	112,406
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）					
主たる事業名	施設等管理運営委託料			対象名称 (単位)	給食調理業務委託 (H15)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	164,168	107,840	112,558	112,406	112,406
対象数	3,441	3,507	3,473	2,886	2,886
単位あたり経費(円)	47,709	30,750	32,409	38,949	38,949
前年度比		0.64	1.05	1.20	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	児童・生徒数（人）		指標式と指標の説明	児童数÷給食調理数×100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	3,441.0	3,507.0	3,473.0			
目標	3,441.0	3,507.0	3,473.0	0.0	0.0	
目標達成度	1.00	1.00	1.00			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	児童・生徒の満足度		指標式と指標の説明	児童数÷児童満足度×100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	3441.0	3507.0	3473.0			
目標	3441.0	3507.0	3473.0	0.0	0.0	
目標達成度	100.0	100.0	100.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[]：良好な状態を維持する事業				
	[]：概ね良好な状況である事業				
	[]：見直しを行う必要がある事業				
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		現状のまま維持して事業を継続する。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 安全・安心・おいしい給食の提供を図るための衛生管理の徹底及び献立の工夫。			14 課題として認識されたこと 給食センターの老朽化（平成44年建設）			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				